

KGA

'96 夏季号
1996年8月1日発行



No. 55

目次

平成8年度 関東倶楽部対抗決勝競技 ……1	ホールインワンしたらチャリティしよう ……23
KGAレポート 近づくハンディキャップ統一の時代 ……10 —G-sysに見る利点と問題点—	第33回 KGAグリーン研究講習会・第1回税制セミナーを開催 ……24
平成8年度 関東女子ゴルフ選手権決勝競技 ……13	新規加盟倶楽部紹介 ……25
平成8年度 関東グランドシニア選手権競技 ……16	分科委員会 ……26
平成8年度 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技 ……20	月例競技成績表・お知らせ ……28
	表紙Photo 関東女子決勝 飯能ゴルフクラブ (撮影・片山晴美)

関東ゴルフ連盟

平成8年度 関東倶楽部対抗決勝競技

- 開催日 平成8年6月25日(火)
- 開催コース セントラルゴルフクラブ
Aクラス・西コース 6,503ヤード パー72 Bクラス・東コース 7,262ヤード パー73

文・宮元昭雄・山田和臣 (KGA広報委員) 写真・石川博英・片山晴美・舟橋一芳 (KGA広報委員)



42倶楽部全選手・関係者合わせて400人をこす 倶楽部対抗ならではの大会

平成8年度関東倶楽部対抗は、新千葉チームが圧倒的な強さを見せて優勝した。平成5・6年の2年連続優勝、そして2位(平成4年)が1回と事実上新千葉時代を築きあげたこの実績はお見事といえよう。

一体この強さの秘密はどこにあるのだろうか。チームのスコアが場内数カ所に設置されたテレビ速報に写し出され、そのポイント数値が動くたびに、新千葉強しの声会場を走り抜けていた1日だった。

チームワークのとれた粒揃いの選手層、アマチュア競技会では絶えず上位入賞を果しているという、実績のある選手をまとめているところにこの強さがあるのかも知れない。

「スコアよりゴルフには負けるな」の合言葉のもとに今年もダン突の逃げ切りだった。選手たちは互いにライバルでありながら、日頃はお互いに技量の研修を行うという。その練習の効果が勝因につながった、と倉田キャプテンは言う。

▶ 6人制か8人制か ◀

たしかに6人制の競技になって、いずれのチームも戸惑いの域から抜け出せないところが多い中で、このチームだけは常に優勝候補に名を連ねている。6人のうち1名がコケてしまえば、それですべてが終わってしまうという、余りにも苛酷な競技だが、逆にどのチームにも決勝出場の楽しみと期待はある。問題は最後まで先が読めない結果待ちであることだが、そのことがよりこの大会を盛り上げていることは事実である。

選手の精神的重圧を軽くさせるために、昔の8人制に戻せとか55歳以上を2分して60歳代を加える新方式が良いとか、いまだに意見百出だが、連盟としても、試行錯誤を重ねて4年目を迎えた今大会、失格チームやスロープレーなどの警告事実もなく、スムーズに競技が終始したことから見ると、決勝だけに限って言えば、6人制の現行方式も一応定着し

たように思える。

尾関競技委員長は「苛酷なゲームであることは理解できるが、物理的な問題を考えれば現行方式がベターだと思わざるを得ない。6人制によって出場チームにバラエティーも出てきたし、どのチームにも夢や希望が生まれていることを考えれば、決して6人制が悪い方法だとは言切れない」と、話してくれた。一方、参加倶楽部も8人制より魅力がある方法だと、絶賛するチーム関係者も多かった。



応援団の注目下、緊張のティショット

▶ 健闘した初参加倶楽部 ▶

昭和9年に第1回大会が開催され、今年は50回という記念すべき大会であった。過去には地区予選のほかに、準決勝大会まで行った時代もあったが、1都10県、KGA加盟倶楽部の約7割にも及ぶ281倶楽部が予選に参加し、その出場選手数も実に1,686名という、いわば我が国最大のアマチュア・ゴルフの一大イベントであり、その歴史の重みと共に数々のドラマを生んできた競技会でもある。

今年は42チームによる決勝ラウンド、うち寄居(埼玉)、ザ・レイクス(茨城)、富士川(山梨)の3チームが決勝初出場を果たしたが、ともに大健闘だった。



◀スコア記入所 サインもれないように慎重にチェック



上がりホールの応援団は▶期待と不安感が一杯



大スコアボード前は応援団でいっぱい

寄居の山田キャプテンは「チーム・プレーに徹して楽しんで来いと指示しておいたが、多分にプレッシャーにやられたようだ。やはりこの決勝大会のもつ雰囲気は独特のものだ」と述懐する。

ザ・レイクスの大驚競技委員長も「平常心で楽しめとは言っても、選手は知らず知らずのうちにプレッシャーに潰されていくのが倶楽部対抗だ」と語る。

27年ぶりの決勝進出で湧いていたのが藤ヶ谷チーム。関東一の激戦区といわれる千葉県が強豪揃いの地区で堂々勝ち抜いてきただけに、関係者の力の入れようはかなりのものだった。

大会の全般の流れを見て感じたことは、チーム力の強化は当然のことながら、一人のスタープレイヤーより、むしろ平均した実力選手を擁するチームが結果的には強いということかも知れない。えてして天狗になり易いといわれるアマチュアのトップ選手は、時にはチームワークを乱す原因にもなりかねない。6人制はその結集力如何で、チームポイントを上に引き揚げることにつながるわけだから、日頃の練習がより大切であることを証明していると思う。

460ストロークを切ることで優勝のボーダーラインといわれていたが、今年はこれを大きくクリアして447という実に素晴らしいスコアである。

ゴルフゲームそのものは個人の名誉を重んじる競技だが、倶楽部対抗となるとこの個人というものの以外に、チームという大きな荷物を背負わされるわけで、そのことを考えれば考えるほど、選手

個人にはプレッシャーになってしまうのがこの競技の特質であり、またおもしろい点でもある。

袖ヶ浦の野本監督のもとに、初出場の選手が「申し訳ありません」と、期待に反し崩れたことの詫びを言いに来た場面に筆者は居合わせた。いや、良く頑張ってくれた。来年はもっと楽しくやろうぜ」と慰めていた姿を見て、重圧につぶされた選手の気持ちをかばうそのやりとりを見て、これが倶楽部対抗であり、真のクラブ・ライフは、こういうところから育っていくものだと思えまじく思えたものだ。

勝者も負者も共に戦いの終わった満足感で、クラブハウスの内外では談笑が続いていた。

惜しくも準優勝となった東京国際、1打差で習志野、セントラル、水戸と上位進出を果たしたものの一歩及ばなかった。戦前の優勝候補と騒がれた嵐山、総武、袖ヶ浦は今年もその宿願は果たせなかった。捲土重来を期したい。



キャリーテントではピクニックムード

▶ 開催倶楽部の目配り、気配り ▶

いつも梅雨どきに開催されるこの大会、前夜来ての大雨でコース全体が重くなり、練習日のイメージとは飛距離の点で多少の違いが出たかも知れないが、東コースは距離の長さや雄大さが売り物だけに、各選手も力が入ったことであろう。戦略的に富んだ西コースは、繊細かつ緻密にレイアウトされており、グリーンが早いというイメージがあ



優勝した新千葉の晴れやかな面々

って、奥ピンまで突っ込んで来た選手が少なかったことから見て、かなりグリーン攻略には神経をすり減らしたことであろう。

来年このコースでジャパン・プロの選手権が開催されるから、そのためもあって1年程前からコースの一部が改造や補修され、22年前のオープン時から比べて遙かに難易度が高くなった感が強かった。

柳葉グリーン・キーパーは「アマのトッププレイヤーの人たちに、気持ちよくプレーを楽しんでいただくためにコース整備には全力を傾注した。とくにこの地方は雨の少ない地域で芝の育成が心配だったが、皆さんに満足していただけたかどうか……」と、すべての選手がホールアウトした18番グリーンに一人佇んで、感慨深げに語ってくれたが、勝者も敗者も18ホールズの戦いに満足感を抱いたことであろう。

42チームの受入れが如何に大変なことであるかは、コース関係だけでなく食堂やキャディーさんたちにも言える。

この日用意された朝食は500食。その仕込みのために前日から早朝にかけ、スタッフ総動員で準備したという。18年もチーフを務める高安さんと、和食板長の小島さん、「関東オープンのときより来場者が多いので大変でしたが、でも苦勞もやり甲斐がありました」と。

キャディーさんたちも平常の3倍は疲れたという。一心同体の18ホール、その一球一打に神経をとがらせたのだから、想像するに余りある。

▶ 競技委員会・事務局は1年前から準備 ▶

KGAは年間延べ76の競技を主催している。関東オープンはもとよりジュニアからグランドシニア



決勝初出場の夢を果たしたザ・レイクスチーム



決勝初出場富士川CCの皆さん

の競技に至るまで、すべてその運営管理の責任を競技委員会に託されている。倶楽部対抗の決勝は倶楽部側の競技委員の協力を得て、総勢30名以上の委員を配して運営された。この他に連盟からは広報委員5名、事務局4名、集計テレビ速報関係などを合わせると、実に50名にも及ぶ大組織にもなる。

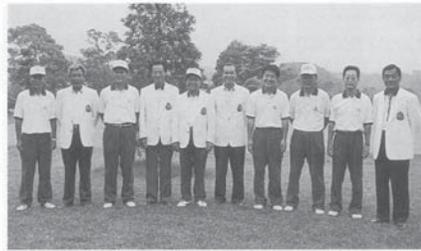
競技委員会の責任は重大である。緻密な計画とその実行の打合わせが1年も前から進められているのである。筆者はこの競技委員会にスポットを当てて追跡取材を試みた。

あえて競技委員会を採り上げる理由はほかでもない、委員なのだから当然のことだと思っている人が多いからだ。大会運営に大きな支えとなっているという陰の苦労を改めて認識して貰いたいがらだ。

断っておかねばならないことは、委員会活動はすべてボランティアであり、年間を通じての奉仕活動は大変な時間と労力の提供であることを附言しておきたい。

さて、すべての競技会は、あらかじめ少なくとも1年前にはその開催コース側との間で細部にわたる協議を持つことから始まる。競技の規模によって動員される委員数にも変動があるが、運営管理の責任の所在が委員会にあるので、チェックしなくてはならない件数も多くあり、間近になると担当委員は多忙を極めるようだ。

倶楽部対抗に関する限り、まず県別予選の運営から始動する。開催日程からコースの選定、事務局関係の運営事項等が頻繁に行われる。そして県別予選会場14ブロック281倶楽部、1,686名の選手組合せ、スタート時刻、特別ルールの策定その印刷等けっこうな仕事量である。



激戦区埼玉玉引初出場の寄居CCの選手団

予選日と決勝開催日との間には1ヵ月しかないのので、この間に決勝進出チームの選手のペアリングやキャプテン会議などの招集を行い、委員会と事務局が同時進行の形で作業が詰められていく。

先述された開催の物理的条件にかなう開催地の決定は、競技委員会にとっても最も頭の痛い作業である。

280名余のAB両クラスを同一開催するためには、36ホールが必要であり、収容能力や機動能力の他に、より高いグレードがコースに求められるので、こうした物理的条件を具備しているコースとの交渉は、1年も前に逆のぼって打診されるのである。

◀ 競技は1日、準備は1年 ▶

ちなみに今回の決勝競技に対する委員会の対応と、その活動の具体的な内容をチェックしてみよう。

いうまでもなく1年前に内諾を得た段階で、委員会はコース側に対して一定のマニュアルを提出し、運営に支障のないように万全を期すことになるが、コース側の特別な事情で、多少はコースに手を加えるところもあるが、委員会が直接コース側に改造などを要求することはない。決勝競技2ヵ月前（5月7日）に連盟側とコース側の合同打ち合わせ会が持たれ、最終的に確定事項として取り決められる。



あこがれの眼差して、優勝旗を見入る

主な協議事項は競技に関する問題と、運営管理上の問題に分けて具体的に協議される。



ハウス前には42の倶楽部旗

競技に関しては①使用コース及びその距離と使用グリーンとの打席数の確認と1人当りの練習ボールの使用数、並びに練習場における使用クラブ制限の有無にまで検討される。③スタートタイムと間隔、④キャディー及びフォアキャディーの設置箇所確認、⑤昼食タイム、これなどは競技終了時間を設定する上で重要なことであるが、各組のラウンドのタイム・スケジュールが設定され、その通り流れてるかどうかをチェックする作業となるので、委員会にとっては重要事である。

⑥次にコース条件の確認作業となるが、芝の刈高についてはティーは10～15ミリ、FWは20～25ミリ、グリーンは3.5～4ミリと一応取り決められるが（今大会のグリーンは3ミリのシングルカット・柳葉グリーンキープ談）特別な事情が発生しない限りすべてコース側に任せられる。

⑦ティーマーカーとホール・ロケーションズの決定、雨天を想定してホールロケーションは2カ所を想定する人が多い。指定練習日のティーマーカーは競技当日より後方とあらかじめ定められる。

⑧難易度は18ホールを3クラスに分け、6ホール毎に易しい・普通・難しいところを設定する。また1番と10番ホールの難易度は同じ程度になるように距離やピン位置で調整される。

一応のミーティングが終り、実際にコースの視察に入る。修理地の限界の明示、落雷時の対応方法、避難場所や緊急時の医療施設及病院等の所在確認まで、綿密に打ち合わせが行われる。

⑨このあとローカルルールが定められ、その確認が終わって競技に関する直接事項の協議は終わるが、同時に事務局サイドとしては、①クラブのオープントイム、②食堂及び練習場のオープントイムな

ども決めねばならない。同時にコンピューター、TV速報装置、FAX・コピーなどの通信網の整備確認、③ロッカー数の確認、食堂におけるサインの方法、会場の表示看板、スコアカードの作成、スコアボードの設置場所とその運用方法の確認、テント並びに集計作業の確認。

④表彰式及びパーティーの内容と、その準備の具体的検討。

委員会と事務局合同による最終協議は、詳細かつ隅々に至るまでチェック・ポイントをクリアーして初めてスタンバイとなる。

1日の大会はあっという間に終わってしまうが、この為に何ヵ月も前から円滑な運営を推進するための準備に、多くの時間と労力が払われているのである。

スタート、そしてスコアカードを提出し終えた時点で1日が終る選手たちであるが、競技委員や大会役員、つまりこの競技を支える人や組織の人たちの苦労は一口では言い表わせない尊い奉仕であると思うのである。

「ご苦労様です」なぜこのひと言がかけられないのだろうか、いつも競技会で思うことであるが、選手が自からのプレーに集中することは当然であるが、せめてそのひと言を委員の人たちにかけて欲しいと思う。



応援団用の大テント
遠く新潟、長野ナンバーのバスも駐車

立派な社会人ゴルファーの条件は、素晴らしいスコアではない。ゴルファーの誇りは社会人として欠いてはいけない礼節とマナーを身につけることだと思っている。倶楽部を代表するプレーヤー故にそのくらいのモラルは持って欲しいものである。

表彰式パーティーの席上、「立派な社会人ゴルファーとして、さわやかなゴルフ・ライフを育てていただきたい」と西野雅久子副理事長（セントラルGC）がスピーチされたことが、強く印象に残った大会の1日であった。

平成8年度 関東倶楽部対抗予選競技成績表

地域別 順位	東京	埼玉	千葉第1	千葉第2	神奈川	茨城第1	茨城第2
	桜ヶ丘 5月24日(金)	寄居 5月21日(火)	インターナショナルエアポート 5月20日(月)	真名 5月20日(月)	芙蓉 5月24日(金)	金砂郷 5月21日(火)	高萩 5月23日(木)
1	東京国際	嵐山	新千葉	総武	大相模	土浦	扶桑
2	小金井	高根	習志野	袖ヶ浦	東名厚木	富士・笠間	ザ・レイクス
3	GMG八王子	寄居	中山	藤ヶ谷	戸塚	水戸	龍ヶ崎
4	立川国際	東松山	房総	千葉スプリングス	小田原(松田)	ニッソー	桜
5	桜ヶ丘	武蔵	千葉廣済堂	千葉	相模	大和	茨城
6	府中	岡部チサン	東千葉	八幡	奏野	日立	アジア下館
7	八王子	高坂	I.N.エアポート	南千葉	平塚富士見	江戸崎	水戸グリーン
8	青梅	浦和	鎌子	鶴舞	小田原湯本	浅見	麻生
9	東京よみうり	飯能	千葉新日本	鎌ヶ谷	伊勢原	霞台	筑波
10	相武	霞ヶ関	船橋	木更津	横浜	金砂郷	セバ・バルステロス
11	東京五都市	川越	フォーシーズン	東京湾スプリングス	葉山国際	白帆	高萩
12	武蔵野	狭山	上総富士	加茂	相模原	大洗	那珂
13	多摩	日高	成田スプリングス	真名	レインボー	茨城パシフィック	スプリングフィルズ
14	赤羽	熊谷	エンゼル	本千葉	箱根	宍戸	桂ヶ丘
15		廣済堂埼玉	我孫子	鷹之台	相模湖	霞ヶ浦出島	取手国際
16		鴻巣	ザ・鹿野山	南総	磯子	常陽	新水戸
17		鳩山	紫	白鳳	中津川	フレンドシップ	ダイヤグリーン
18		エニオンエース	姉ヶ崎	富里	大厚木	潮来	
19		秩父国際	一の宮	長南	芙蓉		
20		美里	小御門	柏	津久井湖		
21		越生	長太郎	失格	大森野		
22		入間			湯河原		
23		ノーザン鎌ヶ原			東京カントリー		
24		東京					
25							
26							
個人1位A	鈴木正治 (府中)	吉田正昭 (東松山)	大山四郎 (新千葉)	神崎豊 (木更津)	中野弘治 (相模)	永野竜亮 (土浦)	藤井正義 (スプリングフィルズ)
	73	73	75	75	68	75	79
B	内藤正幸 (桜ヶ丘)	山内善正 (鴻巣)	村田良一 (習志野)	阪田哲男 (袖ヶ浦)	太田再勇 (大相模)	青木勝広 (富士・笠間)	竹石誠 (筑波)
	70	72	70	69	70	70	71

平成8年度 関東倶楽部対抗予選競技成績表

18ホール・ストロークプレー (参加281チーム・1,686名)

栃木第1	栃木第2	群馬	静岡	長野	山梨	新潟
サンヒルズ 5月20日(月)	ロイヤル 5月23日(木)	草津 5月23日(木)	函南 5月21日(火)	豊科 5月23日(木)	富士川 5月21日(火)	中条 7年9月19日(火)
紫塚	鬼怒川	草津	大熱海国際	諏訪湖	グリーンレイ	紫雲
那須小川	那須チサン	藤岡	富士チサン	長野	富士川	日本海
宇都宮	芳賀	伊香保国際	富士宮	グランドステーション	甲府国際	湯田上
塩原	矢板	ロイヤルオーク	東名	穂高	メイプルポイント	柏崎
都賀	ロイヤル	伊香保	函南	佐久平	清春	フォレスト
栃木	唐沢	太田双葉	南箱根	千曲高原	昇仙峡	新潟SP.(三奈)
あさひヶ丘	鹿沼	甘楽	沼津	松本	春日居	新津
南摩城	黒磯	関越ハイランド	伊豆にらやま	望月	甲斐駒	中条
鹿沼	下野	上毛森林	富士御殿場	南長野	中央都留	長岡
大平台	日光	沼田スプリングス	御殿場	長野国際		上越国際(十日町)
佐野	車月・佐野	プリンスランド	富士小山	川中嶋		妙高
新宇都宮	アローエース	群馬	伊東カントリー	望月東急		新潟
ユーアイ	ヒルクレスト	美野原	愛鷹	信州駒ヶ根		下田城
サンヒルズ	千成	ベルエア	菊川	豊科		新潟SP.(出雲)
杉ノ郷	足利	下仁田	豊岡国際	松本浅間		笹神五頭
関東国際	真名子	桐生	太陽	サニー		糸魚川
栃の木	東宇都宮	赤城国際	富士	ヴィラ藤科		妙高サンシャイン
チサン黒羽	鶴	妙義スプリングス	三島スプリングス	塩嶽		石打後楽園
宇都宮国際	クレンビークマナー	高崎KG	天城につかつ	あづみ野		湯沢
鷹	風月	鳳凰		三井の森藤科		新発田城
思い川東急	藤和那須	ノーザン上毛				アイビス
皆川城	広陵	ノーザン赤城				レイクビュー
車月・鹿沼	失格	月夜野				小千谷
		ルーデンス				松ヶ峯
						イーストヒル
						津川
佐藤次男 (紫塚)	白井勇次郎 (黒磯)	森泉清 (草津)	二階堂勤二 (大熱海国際)	荒井長文 (佐久平)	池田公夫 (清春)	浅野博喜 (紫雲)
近藤一之 (那須小川)					笠井郁男 (昇仙峡)	山崎志郎 (中条)
76	75	76	74	75	78	小林一夫 (新津)
77						
吹野耕一 (都賀)	歌川康広 (鬼怒川)	大和田泰夫 (草津)	井端和生 (大熱海国際)	茅野弘喜 (諏訪湖)	川口仁蔵 (富士川)	山宮秀一 (湯田上)
74	72	74	72	74	74	72

平成8年度関東倶楽部対抗決勝競技成績表

6月25日(火) 於: セントラルゴルフクラブ

1位 新千葉カントリー倶楽部 得点447

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 加藤 明, 大山 四郎, 川島 謙扶.

(チーム平均ストローク=74.50)

2位 東京国際カントリー倶楽部 得点458

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 小宮 康彦, 白井 旭, 中村 正利.

(チーム平均ストローク=76.33)

3位 習志野カントリークラブ 得点459

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 薄田 正二, 糞毛 勇, 高橋 功.

(チーム平均ストローク=76.50)

4位 セントラルゴルフクラブ 得点460

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 大島 敏, 松崎 秀泰, 中川 輝.

(チーム平均ストローク=76.67)

5位 水戸・ゴルフ・クラブ 得点461

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 三塚 康輝, 田中 喜三郎, 中村 清.

(チーム平均ストローク=76.83)

6位 総武カントリークラブ 得点463

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 大林 仁, 藤澤 公一郎, 清水 博志.

(チーム平均ストローク=77.17)

7位 大熱海国際ゴルフクラブ 得点463

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 佐々木 喜堂, 小坂 誠男, 二階堂 勲.

(チーム平均ストローク=77.17)

8位 藤ヶ谷カントリークラブ 得点467

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 土居 義, 神村 種臣, 李 貞永.

(チーム平均ストローク=77.83)

9位 戸塚カントリー倶楽部 得点467

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 茂田 富造, 榎本 靖, 神山 達志.

(チーム平均ストローク=77.83)

10位 カントリークラブグリーンパレー 得点468

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 野沢 英之, 矢崎 誠一, 篠原 英彦.

(チーム平均ストローク=78.00)

11位 瀬田上カントリークラブ 得点472

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 野口 良栄, 小松 九二五, 大沼 新雄.

(チーム平均ストローク=78.67)

12位 富士チサンカントリークラブ 得点472

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 桜井 紀雄, 森原 克昭, 入野 純二.

(チーム平均ストローク=78.67)

13位 東名厚木カントリー倶楽部 得点473

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 矢部 毅, 田中 七郎, 田辺 進.

(チーム平均ストローク=78.83)

14位 袖ヶ浦カントリークラブ 得点474

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 山内 猛夫, 山野辺 邦夫, 鈴木 重治.

(チーム平均ストローク=79.00)

15位 藤岡ゴルフ倶楽部 得点475

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 加藤 賢, 武田 守雄, 山寺 光雄.

(チーム平均ストローク=79.17)

16位 草津カントリー倶楽部 得点476

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 森 泉, 松井 清, 榎本 靖.

(チーム平均ストローク=79.33)

17位 高根カントリー倶楽部 得点476

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 藤岡 五郎, 近藤 正雄, 柳 章美彦.

(チーム平均ストローク=79.33)

18位 長野カントリークラブ 得点476

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 南沢 睦夫, 藤本 通夫, 馬場 明.

(チーム平均ストローク=79.33)

19位 諏訪湖カントリークラブ 得点478

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 前田 伊久夫, 中野 信, 河西 康行.

(チーム平均ストローク=79.67)

20位 芳賀カントリークラブ 得点479

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 小原 清次, 中谷 泰教, 高松 英明.

(チーム平均ストローク=79.83)

21位 富士宮ゴルフクラブ 得点480

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 松野 忠男, 鈴木 昭司, 藤田 久好.

(チーム平均ストローク=80.00)

22位 扶桑カントリー倶楽部 得点480

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 寺内 清一, 内田 元也, 入江 義男.

(チーム平均ストローク=80.00)

23位 カントリークラブ・ザ・レイクス 得点481

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 恩田 健, 今川 安幸, 八嶋 貞司.

(チーム平均ストローク=80.17)

24位 伊香保国際カントリークラブ 得点481

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 水暮 嘉久夫, 金子 宗平, 樋口 義一.

(チーム平均ストローク=80.17)

25位 嵐山カントリークラブ 得点481

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 斉藤 昌俊, 山崎 長雄, 岡田 光正.

(チーム平均ストローク=80.17)

26位 中山カントリークラブ 得点483

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 堀 好晴, 河野 正, 角 南道弘.

(チーム平均ストローク=80.50)

27位 龍ヶ崎カントリー倶楽部 得点483

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 浅野 隆司, 安原 春夫, 河村 友正.

(チーム平均ストローク=80.50)

28位 土浦カントリー倶楽部 得点485

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 永野 竜亮, 丸山 謙, 一木 光則.

(チーム平均ストローク=80.83)

29位 大相模カントリークラブ 得点486

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 大野 光雄, 鈴木 勝永, 鈴木 伸良.

(チーム平均ストローク=81.00)

30位 小金井カントリー倶楽部 得点487

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 塩田 義勝, 雨宮 司郎, 池田 一郎.

(チーム平均ストローク=81.17)

31位 日本海カントリークラブ 得点487

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 遠藤 信男, 吉山 勝, 岡部 洋.

(チーム平均ストローク=81.17)

32位 宇都宮カントリークラブ 得点487

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 小林 恵一, 落合 栄夫, 富田 昇吾.

(チーム平均ストローク=81.17)

33位 鬼怒川カントリークラブ 得点489

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 斉藤 兼光, 高野 安雄, 大久保 勝男.

(チーム平均ストローク=81.50)

34位 富士カントリー倶楽部 得点490

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 飯島 憲二, 高野 英雄, 大津 好問.

(チーム平均ストローク=81.67)

35位 那須チサンカントリークラブ 得点490

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 三森 洋治, 高橋 沢守, 川上 吉正.

(チーム平均ストローク=81.67)

36位 紫塚ゴルフ倶楽部 得点490

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 赤羽 邦夫, 大場 宜明, 南木 昭二.

(チーム平均ストローク=81.67)

37位 紫雲ゴルフ倶楽部 得点490

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 牧野 政男, 渋谷 正行, 渋谷 博喜.

(チーム平均ストローク=81.67)

38位 柏崎カントリークラブ 得点491

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 木南 重, 佐藤 義夫, 吉田 義夫.

(チーム平均ストローク=81.83)

39位 グランステージカントリークラブ 得点492

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 松沢 健一, 山田 竹光, 山口 浩一.

(チーム平均ストローク=82.00)

40位 寄居カントリークラブ 得点492

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 山川 尚之, 菅野 五郎, 山田 光伸.

(チーム平均ストローク=82.00)

41位 那須小川ゴルフクラブ 得点493

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 岡村 光治, 近藤 一之, 粕谷 勝美.

(チーム平均ストローク=82.17)

42位 富士川カントリークラブ 得点509

Table with 4 columns: 氏名, 合計 アウト イン, 順位. Includes players like 地場 雄雄, 経田 公彦, 依田 礼司.

(チーム平均ストローク=84.83)

近づくハンディキャップ統一の時代

— G-sysに見る利点と問題点 —

文・写真 塩田 正 (KGA広報委員)

G-sys(専用パソコンによるJGAハンディキャップ・査定システム)が採用されてからすでに3年が過ぎようとしている。加盟倶楽部とKGAをコンピュータでつなぎ、即座にハンディキャップを計算するというのが主たる機能だが、ここへきてこのG-sysを活用して成果を挙げている倶楽部も増加しつつある。とはいっても新システム採用にはまだまだ足踏み状態のところも少なくない。G-sys採用で業務を円滑に進めている葉山国際CC(神奈川県)、美野原CC(群馬県)に赴いて、G-sysを運用してのメリット、問題点などを直接聞いてみることにした。

時間の差は費用の差

葉山国際CCがG-sysを導入したのは、ことしの2月末。決して早い設置とはいえないのだが、それにはそれなりの理由があった。その点について同CC総務課長の鈴木悟氏は、「以前、G-sysについてお話があったときは、事務局としては黙視する形をとったんです。なんとすれば、コンピュータの性能が日進月歩で、そのうちもっと付加価値のついた機種が出てくるのではないかと思ったわけです。ところが去年の暮だっと思います。関東ゴルフ連盟のハンディキャップ委員長渡辺満之助さんがお見えになって、新しく表計算ができ、ワープロのソフトのついた機種が出ることを知らされ、早速、ことしからG-sysを採り入れることにしたんです」

と最初のうちはG-sysの導入に首をタテの振らなかった事務局も、渡辺満之助委員長の来訪と新機種になったということで、価値を認め、会社の上層部へも頼み込み設置したと述べている。

そして現在はコンピュータの係員も倶楽部の公式競技を集計するのが楽しくなったと顔をほころばす。というのも、これまではカード・ボックス

の中のカードをある程度たまってから集計していたため、上がってきたお客様から「オレ、いま何位くらい」と聞かれても、すぐには正確な順位を出せないでいたのだが、G-sysではそれがボタン一つでさっとプリント・アウトされるので、その答えがすぐに出る。それがなんとも嬉しいというのである。

さらに葉山国際CCでは、キャスターにコンピューターを乗せて、スコア提出所まで運んでいっているために、アテストして箱に入れたらすぐにそのプレーヤーの順位が出るようになった。これでお客様に「待って下さい」というのはまったくなくなったといっている。「とにかくプレーヤーの欲しいものに、その場で応えられるというのは嬉しいことです」と担当者はいう。

さらに、これは葉山国際CCも美野原CCも異口同音にメリットの最大のポイントとして挙げているのだが、「即戦即決」なのが喜ばれている。美野原CCの担当者は、「とにかくカードを入力すると、その翌日にはもうJGAのハンディキャップが出てくるのだから、まさに省エネですね。一昨年の12月にG-sysを導入したのですが、最大のメリットはこの点だと思いま

す。従来のやり方だと、1カ月カードをまとめて郵送する。するとそれが決定して返ってくるのが翌月の末ですからね。お客様からは「まだか」と催促されるし、待っていただくのに苦労しましたが、いまはそんなこともなく、「もう来たのか」と大変喜ばれています」

と、カード入力の日にはハンディキャップが決まる便利さをこんなふう話す。もちろん葉山国際CCの場合も基本的には同じだが、もっと具体的にこんなふうの説明する。

「うちの場合、以前と違ってコンピュータでの時間の差というのが結局、費用の差になって現れてきています」

と時間の短縮が費用に直接関わっていることを強調する。これまでのケースだと、葉山国際CCが月末にまとめるスコア・カードの数はゆうに1,800枚を超えるほどで、これに対する労力と費用はバカにならないものがあった。それがその日、その日のカードを入力しておけば、あとは自動的にハンディが決められるのだから、まさに「時間の差は費用の差」ということになっているというのである。そんなことで葉山国際CCでは「設備費はもう償却」といって大きく胸を張る。

減ってきたローハンディ崇拝主義者

以上のようにG-sysを導入してみると、その便利さと費用の軽減で大いに喜ばれるのだが、ただ、プレーヤーの側のハンディキャップに対する正しい認識がないと、このハイテク機器は生きてこない。

「古いコースや一人一株のゴルフの倶楽部などでは、公式競技ではもちろん、遊びで行った場合も、カードは提出してくるものという意識が行き届いているが、新しいところや地方では『きょうのこのいいスコアを出すとハンディが下がってしまうから引込めちゃおう』と出さない人が多いんです。こういう間違っただけの考えをもっていたのでは、いくら新兵器といっても、宝の持ちぐされになってしまうですね」

というのは美野原CCの桑原正明KGA理事だ。

たしかに日本には、昔ほどではないにしても

“ロー・ハンディ崇拝主義”の考え方があり。これは葉山国際CCでも同じような傾向があり「悪いスコアを出さない人がかなり多い」と嘆いている。



もちろんそんな桑原理事

ことばかり続くと、カード不足ということになり、そのまま放置すると「ハンディ抹消」という事態に立ち至ってしまう。

「しかし、うちではカードが不足しているということがすぐわかりますから、そうなるとすぐメンバーに知らせることにしているんです。ですから、以前にくらべると、ロー・ハンディでいたいという人がかなり少なくなりましたね」

と、G-sysをフル活動することによって、日本特有のロー・ハンディ崇拝主義の傾向が崩れつつあることもたしかだ。欧米のクラブ・メンバーの場合は、古い伝統がそうさせるのか、あまりロー・ハンディにはこだわらない。それよりも自分の仲間といかに公平にプレーできるかのほうを優先する。つまり「ハンディがあるからこそ、老若男女が平等の立場でプレーできる」というゴルフの精神がびしっと一本貫かれているといった感じなのである。しかし、最近では葉山国際CCに見られるようにハンディについても欧米型の考え方に近づきつつあり、そこにG-sysが触媒の役割を果たしているのもたしかなことである。

以上のようにどこの倶楽部でも、カードの出方はよくなってきたのだが、現場で問題になっていることがある。それはスコアが向上してシングル・ハンディの仲間入りするときである。

「ロー・ハンディ・プレーヤーは、一般メンバーの手本」という考え方がどこの倶楽部にもある。そこで各クラブはハンディキャップ委員会の機能を發揮して、シングル・ハンディの仲間入りするときに、その人が一般メンバーの手本にふさわしい人物であるかどうかを検証するならわしをもっ



G-sysの効用を語る鈴木さん

ている。場合によってはハンディキャップ委員がラウンドをともにしてエチケットやマナー、それにルールなどの知識がどれくらいあるかをテストしているところもあるほどである。

ところがG-sysにカードを入力していくと、即座にシングル・ハンディキャップのプレーヤーが生まれてしまうという現実と直面する。つまり委員会による“人物査定”が間に合わず、一般メンバーの手本として不十分な人があつという間にシングル・プレーヤーの仲間入りしてしまうということも考えられるわけである。

「この点はハンディキャップ委員会と密接に連絡をとり合いながらやっていく必要があります」（葉山国際CC）

と、G-sysによってハンディキャップ委員会の目が届かないうちにシングル・ハンディのプレーヤーが誕生してしまう点について、このようにハンディキャップ委員会と連携して処理するようにしている。

活性化するクラブ・ライフ

以上「時間の差が費用の差」というメリットを生み出したかと思うと、シングル・ハンディキャップの問題点など、まだ、積み残している点などもあるのだが、実際にG-sysを稼働させてみて、思わぬメリットがあることもわかった。

まず葉山国際CCの場合だが、G-sysを導入してまだ日が浅いが、同倶楽部ではマニュアル通り20枚を入力してハンディキャップを算出する方法をとった。会員の中には「20枚も出すのか、ずいぶん多いな」という声もあったが、提出してしまうと、枚数が多いだけに公平化も高まり、安定した

ハンディが保たれるようになった。

そして同倶楽部ではカードの不足を招かないために年間4回の公式競技（1月、2月、7月、8月）のカードを自動的に入力し、このほか会員に自発的に3枚出してもらっている。年間7枚提出していれば、不足する心配がなくなるからだ。

ところが年間7枚というのはなかなか大変で、ちょっとコースに来るのをご無沙汰してしまうと“不足”の赤ランプが点灯する。すると倶楽部から「不足していますよ」という声がかかるのだが、メンバーからは「ハイ、つぎの日曜日に行くよ」とか「こんどの木曜日にビジターと一緒に歩いていか」などという返事が返ってくる。

「これがいいですね。クラブ・ライフが活性化すると同時に集客の誘引にもなるからです」（葉山国際CC）と実際にクラブ・ライフが活発化し、結果的に売上げにも好影響が出はじめてきているのである。

しかし、東京から遠い群馬県になると、ちょっと様子が違う。

「集客効果というのは現在のシステムではあまり考えられません。それよりも今日来たビジターに向けて『きょうのあなたのハンディは〇〇』といったぐあいにJGAの算定によれば、いくつのハンディなのか、そういうサービスは考えられると思う。するとビジターのほうもKGA加盟のコースはさすがに違うなということにもなるんじゃないでしょうか」

と、美野原CCの桑原正明さんはG-sysがハンディ算出はもちろん、いまの表計算やワープロ機能のほかにこうした1枚のカードでもJGAハンディ（非公式）が算出できるソフトが欲しいともいっている。たしかにこれはほんの目立たないアイデアかもしれないが、JGAハンディの権威を高め、さらに親しみやすいクラブの雰囲気づくりのためにも必要なサービスといえるかもしれない。

またことしの11月には第2回KGA杯アンダーハンディ選手権大会が開かれる。「公平なハンディキャップで」という声が聞こえてくる折から、G-sysという同一システムによるハンディのもとで熱戦を繰り広げてほしいものである。

平成8年度 関東女子ゴルフ選手権決勝競技

- 開催日 平成8年5月20日(月)、21日(火)
- 開催コース 飯能ゴルフクラブ 6,204ヤード パー72

“寄せワン”の勝利

文・杉山通敬(KGA広報委員) 写真・片山晴美(KGA広報委員)



優勝した板垣選手の見事なアプローチ

グリーンが小さく、しかも、いわゆるガラスのように速かったので各選手ともアプローチとパットにてこずるなか、日大出身の板垣真由美(24歳)が「寄せワン」のゴルフに徹して、チャンピオンシップを制した。

最終日のアウトを終ったところで、優勝争いは混沌としてきた。トップグループがスコアを崩したからだ。

「この分では競技委員会が想定した優勝スコアの150より、2つ3つオーバーするかもしれない」

尾関競技委員長と新井副委員長が話していた。女子の試合だからといってコースセッティングは、距離以外は“女子用”にしたわけではないそうで、

昭和60年に行われた関東オープンの時とフェアウェイの幅もラフの長さもグリーンへの刈り高さも基本的には同じだ、ということであった。ちなみに関東オープンに優勝した金井清一郎のスコアは11アンダー。「277」だった。優勝想定スコアは1ラウンド2アンダー平均の「280」であったので、あの時は想定より3つよかったことになる。

距離（関東女子6,204ヤード、関東オープンは当時メートル標示で6,315メートル）以外のコース条件はほぼ同じでも、女子のアマと男子のプロでは18ホール平均5打差以上ある勘定になる。

インにターンしてから混戦状態がつづいた。



関東女子ならではの華やかな表彰式、パーティ



自分のスコアはもちろん、友人、知人のスコアも気になる



念願の初優勝を果たした板垣さん

乗らず、寄らず、入らず。さながら三重苦を強いられていた。板垣もアウトではショットが不安定で3ボギーの「39」、この時点では首位の金沙織と五十嵐洋子に2打差をつけられていた。

「13番でパーディを取った時に急に、ギャラリーが増え出したので、なんだか周りの雰囲気がおかしくなってきたと思いました」と板垣は言う。五十嵐は10番でダブルボギー、11番でボギー。金は11番でボギーをたたいた。それ以後、板垣はますます「寄せワン」のゴルフに徹し、金と五十嵐は「三重苦」を味わい、終わってみれば板垣のインは「35」、36ホールのトータルは優勝想

定スコアを核算でもしたかのようにビタリ「150」であった。板垣の試合後の談話。

「グリーンが小さくて速く、しかも微妙なアンジュレーションがあったので無理に2オンを狙わず“手前から、手前から”という気持ちでパーを目標にプレーしました。鍋島さん(直要氏、板垣の指南役)から“頭を使ってゴルフしろ”といつも言われていますけど、この試合では少しはそれが出来たように思います。私は下手ですから、集中力だけは途切れないようにプレーしたつもりです。試合に出場することに理解をしてくれる会社(ダンロップのショールーム勤務)に恩返しできたことがうれしいです」



母で決勝出場
五十嵐瑞江(母・左)洋子さん 仲よく4位タイ

平成8年度 関東女子ゴルフ選手権決勝競技成績表

出場者数137名/欠場者2名

順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	合計
1	板垣真由美	鹿沼	76	74	150
2	金 沙織	都 賀	73	80	153
3	大塚有理子	専 修 大	79	75	154
4	五十嵐洋子	藤 岡	73	82	155
4	五十嵐瑞江	藤 岡	78	77	155
4	小池 永子	宇都宮国際	77	78	155
7	中野 陽子	鳥 山 城	75	81	156
7	大竹 康子	下 野	79	77	156
9	宮嶋 恵	中央学院大	81	76	157
9	加藤 勝栄	相 模 原	78	79	157
11	斎藤 美樹	甘 葉	78	80	158
11	頓所 由夏	関東ジュニア	80	78	158
11	渡辺 恵子	高 根	79	79	158
11	中島 真弓	甲斐駒	80	78	158
11	西川みさと	関東ジュニア	80	78	158
16	三木恵美子	富 士	82	77	159
16	高橋美友紀	高 坂	81	78	159
16	戸部千賀子	君 津	80	79	159
16	菅原亜矢子	取手国際	78	81	159
16	新葉 瑠璃	日本 大	78	81	159
21	市川 慶子	江 戸 崎	80	80	160

順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	合計
21	狩野 栄子	上毛森林	74	86	160
23	川端 恭子	藤 岡	84	77	161
23	増田 京子	筑 波	79	82	161
23	南雲 真理	岡部チサン	80	81	161
23	青木 英子	千 葉	78	83	161
23	増田 知代	甲斐駒	78	83	161
23	吉村 由美	ロイヤルオーク	76	85	161
23	金澤 鈴華	常 陽	79	82	161
30	上原 紫	藤 岡	82	80	162
30	片野 志保	プリンスランド	77	85	162
30	石津 朋子	車月・鹿沼	81	81	162
33	塩田亜飛美	富士御殿場	81	82	163
33	櫻井 瞳	専 修 大	82	81	163
33	高山知香子	川越グリーン	82	81	163
33	高橋千津子	秦 野	84	79	163
33	米倉 道代	潮 来	79	84	163
33	堀内 愛	グリーンブナ	82	81	163
33	加藤 百恵	日本 大	83	80	163
33	大木 美佳	児玉スプリングス	78	85	163
33	塩田 公子	専 修 大	80	83	163
42	戸部賀代子	君 津	83	81	164

順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	合計
42	小林ゆたか	穂 高	78	86	164
42	河中 香織	サ ニ ー	86	78	164
42	中山 康子	成田スプリングス	81	83	164
42	森 美代	船 橋	75	89	164
47	小川 涼子	白 帆	85	80	165
47	小坂 順子	千 葉	82	83	165
47	毛綱 綾子	扶 桑	85	80	165
47	籠島 啓子	横 浜	84	81	165
47	岩崎 博子	車月・佐野	84	81	165
47	嶋田万里子	長 野	82	83	165
47	中田 朱美	袖 ケ 浦	81	84	165
47	田崎 史子	鹿沼72	84	81	165
47	早乙女香織	関東ジュニア	79	86	165
47	和田せつ子	中 山	84	81	165
57	金子 洋子	鏡 子	82	84	166
57	鈴木志乃美	下 野	85	81	166
57	鈴木八重実	ザ・鹿野山	81	85	166
57	牛込 成美	下 野	79	87	166
61	猪股美恵子	上 総 富士	81	86	167
61	森山 真紀	日 体 大	82	85	167
61	福田 光子	東名厚木	85	82	167
64	村田トシ子	鎌 ケ 谷	82	86	168
64	東尾タマエ	ザ・レイクス	85	83	168
66	近藤 信子	南 箱 根	85	84	169
66	松野 信子	東 松 山	80	89	169
66	村山恵美子	岡部チサン	84	85	169
66	豊崎裕美子	千 葉	84	85	169
66	小俣奈三香	中央学院大	86	83	169
66	水野佐代子	東名厚木	82	87	169
66	森原 初江	ガーデン	84	85	169
66	湯原 光葉	鳥 山 城	87	82	169
74	河野 美恵	日本 大	85	85	170
74	相沢マチ子	千歳スプリングス	82	88	170
76	岩田 淳子	都 留	89	82	171
76	荻原喜美江	太田双葉	84	87	171
76	白子 沢子	潮 来	87	84	171
76	高野南美江	伊 香 保	86	85	171
76	矢島智都子	富 士	81	90	171
76	高橋 克子	東 松 山	86	85	171
76	中島 佳乃	スカイウェイ	89	82	171
83	中村 玲子	早 稲 田 大	89	83	172
83	坂尾 栄子	鏡 子	84	88	172
83	原田 町子	習 志 野	83	89	172
83	中村 静江	東 千 葉	86	86	172
83	菊池 文子	岡部チサン	87	85	172
83	山本 百子	日 立	85	87	172
89	渡辺 玲子	日 体 大	91	82	173

順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	合計
89	西村 薫	専 修 大	88	85	173
89	諏訪知加世	鹿沼72	87	86	173
89	水 戸	水 戸	89	84	173
89	橋本 直子	グランスターズ	85	88	173
89	高橋 史恵	新 千 葉	86	87	173
95	古川美知子	東 千 葉	88	86	174
95	小林 英恵	玉 造	85	89	174
95	甘糟 澄子	東 千 葉	87	87	174
95	駕籠鳥享子	横 浜	85	89	174
95	斎藤 和子	取手国際	86	88	174
95	佐野 誠子	武 蔵 野	87	87	174
95	手塚 雅子	霞 ケ 関	86	88	174
102	金 容花	日 立	90	85	175
102	仁科 敏枝	車月・佐野	85	90	175
102	林 裕美子	大 利 根	86	89	175
105	下井 貴代	日 体 大	86	90	176
105	許斐 順子	箱 根	89	87	176
105	田中千枝子	日 高	89	87	176
105	堀内 悦子	南 千 葉	87	89	176
105	西村 光子	相 模 原	83	93	176
110	青木こずえ	グランスターズ	83	84	177
110	笹岡美保子	穂 高	89	88	177
110	柴田 光子	宇都宮国際	85	92	177
110	富田南海子	ロイヤルオーク	84	93	177
114	大徳 照子	新 千 葉	92	86	178
114	福澤 映子	ノーザンブルー	92	86	178
114	加藤 理刈	伊豆大仁	92	86	178
114	相馬 佳子	グランスターズ	90	88	178
114	江夏 良枝	相 模 原	87	91	178
119	藤田 俊江	龍 ケ 崎	91	89	180
119	高橋三四子	取手国際	84	96	180
121	竹内 悦子	ガーデン	89	92	181
121	菊地恵美子	宇 都 宮	91	90	181
121	荒井 松枝	湘南シーサイド	95	86	181
121	島崎 利江	鎌 ケ 谷	91	90	181
125	伊藤 結花	ザ・レイクス	86	96	182
126	金井 朱実	ノーザンブルー	92	91	183
126	清水加津子	千 葉	90	93	183
128	北見美知子	入 間	94	90	184
128	平野真希恵	岡部チサン	93	91	184
130	石田 雅子	富士平原	89	97	186
130	村田 知子	岡部チサン	93	93	186
132	土井 由子	嵐 山	94	95	189
—	中田裕美子	鹿 沼	—	—	(失格)
—	杉浦ちえみ	寄 居	—	—	(棄権)
—	関 美喜子	日 立	—	—	(失格)

■予選競技メダリスト選手
 第1ブロック 赤城ゴルフ倶楽部 五十嵐瑞江(藤 岡)70ストローク
 第2ブロック スプリングフィールドゴルフクラブ 櫻井 瞳(専 修 大)71ストローク
 ■特別表彰
 決勝競技 10回出場表彰 高橋千津子(秦 野)/田中千枝子(日 高)/原田 町子(習 志 野)/中山 康子(成田スプリングス)/西村 光子(相模原)
 15回出場表彰 森 美代(船 橋)/矢島智都子(富 士)/青木 英子(千 葉)

平成8年度 関東グランドシニアゴルフ選手権競技

- 開催日 平成8年5月10日(金)
- 開催コース 程ヶ谷カントリー倶楽部 6,110ヤード パー72

昔と今のグランドシニア気質

文・塩田 正 (KGA広報委員) 写真・石川博英 (KGA広報委員)



85歳の勲くルールブック 河西委員長

「グランドシニアの競技委員長は河西幹一さんじゃなければ勤まらないよ」…という声がある。とにかくこの大会に出場する顔ぶれを見ればわかる通り、どの選手も「一國一城の主」然とした強者ばかり。そんな競技会に50歳、60歳代の競技委員長では、どうもビタッとこないというのである。

そこへいくと河西さんの委員長はまさにはまり役。選手が間違ったルール判断でもしようものなら「そんなんじゃダメ。何年ゴルフやってんだい」と勇ましい言葉がポンポンと飛び出す。

このように河西さんは85歳という貫禄を見せてグランドシニアにぐっと睨みを効かせているのだが、もう一つ河西さんには特技がある。それはルールブックのエチケット、用語の定義はもちろん、プレーに関する規則も第1条から第34条まで、ほとんど頭の中にはいり込んでしまっているという点である。

実際、このインタビュー中も、ある委員から「××についてどう処置したらいいでしょうか」という無線がはいると「ハイ、それはルール第〇条、第〇項を適用することで



4回目の優勝を果たした山口梅吉さん

す」とまるでルールブックを読んでいるかのように明解に答える。このようにルールに精通し、しかも貫禄も備わっているのだから、グランドシニアの競技委員長として、これ以上の適任者はいない。

そこで今回はこの河西さんにシニアゴルファーの昨今のルール問題などについて一問一答形式で話を聞いてみることにした。

——ことしグランドシニアに出れば最高齢者、出たいとは思いませんか。

河西 昔、吉川金重さんと松野京三さんが生きていた頃、私も出たいなと思ったら「おまえなんか出て無駄だよ。まあ、競技委員長でもやっていろよ」といわれた。それから出るのをあきらめちゃって、ずっと競技委員長というわけです。5年前にJGAを退いたから、もうお呼びがかからないと思っていたら、おまえしかいないとか何とかいわれて、競技委員長を引き受けさせられてしまった。



スタートテントで公認球の説明を開き、くい入るようにつめる

——古い頃のシニアと現在と

では、何か雰囲気の違いはありますか。

河西 昔は威厳のある人が多かったね。例えば「おい、ちょっと競技委員長来い」などと呼びつける人がいたり「食べ物が悪いぞ」なんていう人もいた。いまはそんな侍はいませんね。みんなおとなしくなっちゃった。それに昔のシニア選手権の雰囲気は一種同窓会的なところがあった。和気あいあいというのか、お互いに親近感をもっていた。ところが現在は競技ゴルフというのか、真面目になっちゃった。それだけ若返ったということのかな。

——技術の上ではどうですか。

河西 一口にいって若さが違いますね。昔の70歳以上の人では、ドライバーで180ヤードも飛ばせば飛ぶほうだったのが、いまじゃ180ヤードではお話にならない。200ヤードはざら、ロング・ヒッターになると230ヤード以上も飛ばす。いまの70歳は昔の50歳くらいじゃないかな。



パーティは同窓会ムード

覚えるコツはひたすら読むこと

——ところで河西さんはルールの生き字引といわれているくらいなのですが、どんな方法で覚えられたんですか。

河西 坊さんがお経を読むように、ただひたすらルールブックを読んで覚えたんです。とにかく暇があったら読む。雪が降ってゴルフができなかったらコタツに入って読む…。そんなことをしていたらいつの間にか、ルールの各条項が頭の中にはいつの間にか、英語の単語を暗記するようなやり方では覚えられませんね。

——昔の人と現在のプレーヤーとで、ルールについての考え方で差はありませんか。

河西 昔の人はシングルのハンディの人のいうことに盲従する傾向がありましたね。上手な人が「こうだ」というとすぐにそれに従ってしまう。しかしいまの人はそんなことはありませんね。上手な人に向かって平気でクレームつけるし、だれにでもはっきりと正しいことを伝えてますね。これは非常にいいことだと思います。

——どうもお忙しいところ有り難うございました。これからもお体に注意されてな委員長ぶりを発揮してください。

河西 いや、どうも……。

最年長選手 25回出場表彰

練習に励んでさらに最高位を 大内田栄熊さん(日本CC)



こうやって、最年長といわれながらも、グランドシニアのビッグ・イベントに参加できることに大きな幸せを感じています。

いまでも飛ばすほうには自信があり、友人からは「大正生まれではなく、昭和生まれなんじゃないか」(実際は大正2年生まれ)と、からかわれたりしています。

飛ぶということは、ゴルフには絶対有利で74歳のときにはエージ・シュートを達成することもできました。私はこうした記録は、正式な競技で、ルール通りプレーされなければ意味がないと思っていまし

たが、日本カントリークラブの公式戦「寿会」で成し遂げることができ、大変光栄に思っております。

私のゴルフの回数は、1週間に1.5回の割合です。この線はこれからも崩したくないと思っておりますが、このほかトリム体操教室へ月・水・金の3日間通い、庭でプラスチックの穴あきボールを毎日30分くらい打っております。ハンディの維持(現在14)は大変ですが、これからもこのハンディをキープし、12年前のグランドシニアの最高位4位(昭和61年程ヶ谷CC)を目指し、さらに出場記録(ことし25回出場表彰を受ける)を伸ばしたいと思っております。



新人なりの心配のタネ 久保田繁次郎さん(程ヶ谷CC)

関東倶楽部対抗には出場したことがありますが、個人戦の公式競技は初めてなので、大変緊張しました。私がグランドシニアに出る気になったのは、友人から「こんどの選手権はおまえのホーム・コースの程ヶ谷だから、ぜひ出てみたらどうか」といわれたのが直接のきっかけでした。最初は誘われるままに「ホーム・コースだから」とその気になって申し込んだのですが、いざ大会が近づいてくるとこのホーム・コースということが、かえって大きなプレッシャーになっているの気がつきました。「ホーム・コースなのにあまりみつともないスコアを出せない」というのがそれです。

しかし、出場してみると、雰囲気も和気あいあい

で、懸念していたプレッシャーもどこかへ吹き飛んでしまい、ほんとうに楽しい一日を過ごすことができました。

以上のようにホーム・コースとしての利は私にはまったくなかったといっているのですが、さらにもう一つの心配のタネがありました。それはコースの状態です。日ごろはあまりフェアウェーやグリーンの状態などに目を止めないでプレーしているのですが、出場を決めてからというもの、各ホールの芝の様子心配で、何かと気を遣ったものです。

お蔭でコースの管理は、百点とはいわないまでも及第点は頂けたものと思っております。いずれにしても、グランドシニアの新人としては、プレッシャーや心配など、いろいろあったのですが、いま思えばほんとうに参加してよかったと思っています。



大会を見学し、ボランティアに生かす 伊藤文吉さん(関東ゴルフ連盟理事長 笹神五頭ゴルフ倶楽部理事長)

新潟には現在31のコースがあります。さらに、今年中には35くらいにはなるはず。今回、程ヶ谷CCに参りましたのは、これらのコースを代表して、大きな大会がどう運営されるのか、そして名門コースというのは、どのような雰囲気をもっているのかをつぶさにこの目で見たくてやってきました。

なぜ、こうした気持ちになったかという、ご存じのように今年には新潟県で関東オープン(フォレストGC)というビッグ・イベントがあります。私ども新潟県人としては、ぜひともこの大競技を成功させたいと考えております。もちろん開催倶楽部はこれ

から大変忙しい時期を迎えるようになるのですが、私どもも“全県一致”という趣旨からボランティアの面でも協力したいと思っております。

そのためには大きな大会の運営、雰囲気それにボランティア面でどう協力すべきかをリサーチする必要がありますがあったのです。

お蔭様で、ほんとうに充実した一日を過ごすことができました。程ヶ谷CCのみなさんのご努力にも頭が下がりましたし、選手の真剣なプレーぶりにも感動しました。

私どもが今回学んだこと、経験したことが、ことしの関東オープンや加盟倶楽部に生かされればと思っております。

平成8年度 関東グランドシニアゴルフ選手権競技成績表

エントリー180名 出場者166名

順位	氏名	倶楽部	アウト	イン	合計
1	山口 梅吉	横 濱 宮	37	40	77
2	浜村 浩安	宇 都 郡	39	39	78
2	水谷 敏	桜 ヶ 丘	38	40	78
2	小川 博道	核 多 摩	38	40	78
5	岡野 幸男	日 能 高	38	41	79
6	佐藤 博	龍 ヶ 崎	41	39	80
6	倉田 金造	常 々 隆	39	41	80
8	杉坂 智男	桜 ヶ 丘	42	39	81
9	古川 正男	柳 之 木	41	41	82
9	木元 栄次	藤 原 台	40	42	82
9	本吉 敏男	東 京 京	39	43	82
9	本多 美	嵐 山 山	40	42	82
9	市川金次郎	美 里 谷	39	43	82
9	久保田繁次郎	程 ヶ 谷	40	42	82
15	渡辺真四郎	桜 ヶ 丘	48	35	83
15	佐藤 一雄	武 蔵 灘	44	39	83
15	成宮 秋良	横 濱 宮	42	41	83
15	藤原寛和治	武 蔵 灘	43	40	83

順位	氏名	倶楽部	アウト	イン	合計
15	鈴木 勘三	青 梅	41	42	83
15	大矢 得光	津 久 井 湖	40	43	83
15	平 盛雄	相 模 原	41	42	83
15	吉田 光守	嵐 山 山	41	42	83
15	福田 国三	浜松シーサイド	40	43	83
15	池田 善彦	八 王 子	40	43	83
25	市川 博通	狭 山 山	44	40	84
25	芝入 俊雄	鐘 ヶ 崎	42	42	84
25	曾根順之助	東 名 厚 木	44	40	84
25	飯島 一雄	あさひヶ丘	43	41	84
25	井上 朗	鐘 ヶ 崎	41	43	84
25	南山 均	櫻 木 高	43	41	84
25	福井 詩朗	嵐 之 合	42	42	84
25	櫻山 三夫	千 葉 国 際	44	40	84
33	櫻山 寛	鐘 ヶ 崎	45	40	85
33	松本 孝	鐘 ヶ 崎	43	42	85
33	吉沢 友七	東京よみうり	42	43	85
33	杉山伸四郎	武 蔵 灘	43	42	85

順位	氏名	倶楽部	アウト	イン	合計
33	安藤 利雄	本 厚 木	43	42	85
33	古川 友二	本 厚 木	42	43	85
33	島田 三郎	本 厚 木	43	42	85
40	山本善啓	高 金 砂	47	39	86
40	前田礼一郎	高 金 砂	44	42	86
40	大竹 武一	高 金 砂	45	41	86
40	高野 茂宏	高 金 砂	43	43	86
40	小野 達世	東 京 国 際	43	43	86
40	神林 鐘	東 京 国 際	43	43	86
40	菅沼 豊男	本 厚 木	42	44	86
40	横田 茂男	武 蔵 灘	42	44	86
40	桂川 鉄男	東 京 国 際	46	40	86
40	茅野 実平	諏 訪 湖	44	42	86
50	福岡 二郎	伊 豆 国 際	42	45	87
50	北田 潤一	水 戸	45	42	87
50	鈴木 正夫	レインボー	46	41	87
50	平山 信一	青 梅	44	43	87
50	神谷七兵衛	袖 ヶ 浦	42	45	87
50	高田 吉夫	嵐 山 山	44	43	87
56	山本高兵衛	東 京 京	47	41	88
56	大森 利郎	平塚富士見	39	49	88
56	杉山 英男	鐘 ヶ 崎	44	44	88
56	磯口 俊二	鐘 ヶ 崎	46	42	88
56	河地 義幸	山 手 山	42	46	88
56	木村 良雄	我 孫 子	41	47	88
62	林 春壽	戸 塚	47	42	89
62	萩原 伸治	柏	45	44	89
62	富田 尚之	船 橋 原	47	42	89
62	井上 剛彦	相 模 原	47	42	89
62	大前 健造	武 蔵 灘	46	43	89
62	小田 勇雄	鐘 ヶ 崎	46	43	89
62	中村 正信	我 孫 子	46	43	89
62	岸 一	千 葉 陽	46	43	89
62	山口 重次	常 々 隆	47	42	89
62	西山 繁	嵐 之 合	42	47	89
62	森田 真平	皆 川 城	45	44	89
62	古口 文志	ダイヤグリーン	41	48	89
62	根本 致知	水 戸	43	46	89
75	柳引 大吉	狭 山 山	45	45	90
75	毛利 好	同部チサン	46	44	90
75	松井 一彦	立 川 国 際	45	45	90
75	青柳 俊男	同部須小川	44	46	90
75	阿部 公顯	鐘 ヶ 崎	46	44	90
75	竹内馬左也	武 蔵 灘	45	45	90
75	寺井 久美	程 ヶ 谷	43	47	90
75	浜野 賢	レインボー	46	44	90
75	高内恵之助	鐘 ヶ 崎	45	45	90
75	富川 進	袖 ヶ 浦	42	48	90
85	八幡 行彦	美 里 谷	47	44	91
85	林 善雄	中 津 川	45	46	91
85	加藤 勝	中 津 川	45	46	91
85	川口 修	鐘 ヶ 崎	46	45	91
85	大河内文男	伊東カントリー	51	40	91
85	大島 信雄	船 橋 原	46	45	91
85	萩津 邦	水 戸	45	46	91
85	中野 清八	柏	44	47	91
85	永井 雅夫	東 京 国 際	46	45	91
85	小宮 五郎	嵐 山 山	45	46	91
95	小林 寿明	赤 城 国 際	49	43	92
95	香取 幸和	船 橋 原	51	41	92
95	小野田 寛	中 山 山	48	44	92
95	河内石太郎	武 蔵 灘	50	42	92
95	会田 勇	皆 川 城	44	48	92
95	藤 西国	大 厚 木	47	45	92
95	岩下 広信	横 濱 宮	48	44	92
95	中村新一郎	東 京 国 際	48	44	92
95	吉田 肇	龍 崎ジャンパー	43	49	92
104	小菅 兼一	武 蔵 灘	47	46	93
104	石橋 義夫	東 京 京	49	44	93
104	笠川 猛	千 葉 陽	46	47	93
104	青木 敏夫	戸 塚	48	45	93
104	都築 吉久	武 蔵 灘	49	44	93

順位	氏名	倶楽部	アウト	イン	合計
104	為島 伸之	コルフレイクス	48	45	93
104	甲越 文敏	起 龍 武	47	46	93
104	西尾 昇	横 濱 宮	47	46	93
104	松村 武樹	松 山 山	45	48	93
104	真野 一郎	千 葉 国 際	45	48	93
104	島野瀬 毅	千 葉 京 急	46	47	93
104	高木 隆	杉 木 郷	46	47	93
104	若藤 野史	袖 ヶ 浦	45	48	93
117	上野 明	成田ハイブリー	49	45	94
117	山口 栄寿	唐 沢	48	46	94
117	渡辺 要三	泰 野	50	44	94
117	新 俊文	小 金 井	52	42	94
117	安田 俊浩	取 手 国 際	48	46	94
117	後藤 敬二	東 名 厚 木	51	43	94
117	小坂 季一	龍 ヶ 崎	48	46	94
117	藤 薫二	一 の 宮	45	49	94
117	福室 忠治	浅 見	48	46	94
117	高橋 敬司	入 間	47	47	94
117	菅沼 計二	鐘 ヶ 崎	48	46	94
117	藤 林 定雄	袖 ヶ 浦	47	47	94
117	藤原 祐一	長 野 野	45	49	94
130	山口 実生	白 鳳	48	47	95
130	安富 豊	成田ハイブリー	50	45	95
130	渡辺 松吉	藤 岡	51	44	95
130	野沼 賢二	唐 沢	51	44	95
130	里見 豊	東 京 京	49	46	95
130	大内田栄典	日 本	50	45	95
130	岡安 功	嵐 之 合	47	48	95
137	長谷川 清	大 利 根	51	45	96
137	小林 広水	赤 城 国 際	47	49	96
137	松山 七守	皆 川 城	48	48	96
137	若林 博	東 名 厚 木	50	46	96
137	木村 政雄	長 野 岡	49	47	96
137	川津 謙	嵐 山 山	45	51	96
143	染井 三郎	大 厚 木	53	44	97
143	小宮山納彦	大 利 根	49	48	97
143	大場角次郎	東 京 京	49	48	97
143	井上 興	東 京 国 際	45	52	97
143	安沢 栄喜	日 本	50	47	97
148	横井 実	東 名 厚 木	49	49	98
149	高橋 善藏	東 名 厚 木	49	50	99
150	白井 正八	森林公園	54	46	100
150	藤原 良光	東 京 国 際	54	46	100
150	斎藤 光次	東 京 国 際	53	47	100
153	江波 秀明	東 京 国 際	51	50	101
154	石津 昌夫	鐘 ヶ 崎	50	52	102
154	笠原 貞夫	日 高	51	51	102
156	小林 健祐	柏	58	46	104
156	鎌谷 三郎	日 高	55	49	104
156	栗原 栄二	日 高	54	50	104
159	嵐 革命	成田ハイブリー	53	52	105
160	山本 貞治	一 の 宮	54	52	106
160	伊東良雄	武 蔵 灘	52	54	106
162	松井 正寿	フレンドシップ	53	55	108
163	矢部 留大	コルフレイクス	52	58	110
	鴨下 光治	嵐 山 山			(欠場)
	清水 武男	水 戸			(欠場)
	林 輝信	筑 波			(欠場)
	西川為太郎	富士御殿場			(欠場)
	目黒 隆司	我 孫 子			(欠場)
	古泉 三男	青 梅			(欠場)
	平 光夫	大 利 根			(欠場)
	小川 安正	飯 能			(欠場)
	武石小二郎	鳥 山 城			(欠場)
	前田 富夫	我 孫 子			(欠場)
	宮沢 邦重	赤 城 国 際			(欠場)
	内山 正奇	桜 ヶ 丘			(欠場)
	鈴木 義平	船 橋 原			(欠場)
	日下石廣美	嵐 山 山			(欠場)
	田口 栄	武 蔵 灘			(棄権)
	河川 恒治	武 蔵 灘			(棄権)
	新井 邦史	あさひヶ丘			(失格)

特別表彰

- (10回出場表彰) 会田 勇(皆川城)/飯島 一雄(あさひヶ丘)/池田 善彦(八王子)/菅沼 計二(龍崎)
- 高木 隆(杉木郷)/藤野 実平(諏訪湖)/矢部 留大(コルフレイクス)
- (15回出場表彰) 井上 剛(鐘ヶ崎)/河川 恒治(武蔵灘)/成宮 秋良(横濱宮)/浜田 良雄(武蔵灘)
- (20回出場表彰) 該当者なし
- (25回出場表彰) 大内田栄典(日 本)

平成8年度 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技

●開催日 平成8年6月11日(火)~14日(金)
●開催コース 嵐山カントリークラブ 6,956ヤード パー72

レベルは上がったがマナーは？

文・吉川英明 (KGA広報委員) 写真・石川博英 (KGA広報委員)

初日から、どうにか持ちこたえてきた空だったが、最終日は、うすすらと立ちこめた霧に時折霧雨の混じる陰鬱な天気となった。視界はよくないが風はなく、コンディションとしては悪くない。

まれに見る激戦となった。

前日の第3ラウンドを終わった段階で、日大の原口鉄也選手が6アンダーでトップに立ち、6位までにアンダーパー9人が集めくという、プロの試合顔負けの展開となっている。

最終組の顔ぶれも興味深かった。

トップを走る日大4年生の原口選手が22歳。それを2ストローク差4アンダーの同スコアで、17歳の高校3年生市原建彦選手とベテラン48歳の白井敏夫選手が追うという組み合わせだ。

もし市原選手が優勝すれば、関東アマチュア選手権初の高校生チャンピオンの誕生ということになるわけだし、48歳の白井選手が、その老練な技で、二人の若さと飛距離をどういなしていくのか……その辺も見所の一つだった。

アウトを終わった段階で、原口選手は更にスコアを伸ばして8アンダーとしたが、逆に市原選手は一つ落として5打差の3アンダー、白井選手は2アンダーと、共に優勝戦線から脱落したかに見えた。

代わって上がって来たのは、前日3打差の4位につけていた和田博選手と5位にいた長尾卓選手、それに6位の岩本高志選手だった。和田選手はアウト33で5アンダー、長尾選手と岩本選手も共に4アンダーとして、虎視眈々と首位の座を狙っている。まだまだ、優勝の行方は分からなかった。

優勝は原口鉄也選手(22歳)

果たして、インに入って混戦となった。

原口選手に乱れが出て、11番のショートホールでボギーを叩いた後、13番のパー4もボギーとして6アンダーに後退し、10、13でバーディーを取って7アンダーとした和田選手に逆転されてしまったのだ。

一方、アウトで圏外に去ったかと思われた市原選手も驚異的な立ち直りを見せて追って来た。10、12、13、とバーディーを重ねて6アンダー、一時は5打差のついた原口選手に並んだのだ。長尾選手と岩本選手も5アンダーで、びったりとついてくる。大詰め5ホールを残して、7アンダー一人、6アンダー二人、5アンダー二人という熾烈な優勝争いとなった。

だが、ここからの原口選手の踏ん張りが凄かった。14番、15番の連続バーディーで劣勢を盛り返し、18番もバーディーとして混戦を抜け出した。

18番のバーディーで、結果的には2ストローク差がついたのだが、最後まで目の離せない素晴らしいゲームだった。



原口鉄也選手

「13番で市原選手に並ばれて、あそこから、すごく気合いが入りました」

原口選手は、終盤をそう言って振り返る。

「その前に二つボギーがあって、そのまま悪い方へ行きそうなりズムだったんですが、気合いが入って、却って気持ちが落ち着きました。18番のティーで、前の二人も7アンダーだということも知りました。18番はティーショットが嫌なんですが、とにかく、1ストローク差があるからと、ドライバーで思い切って行きました。それが結果的にバーディーに結び付き、2ストローク差の勝利になったのだと思います」

その言葉どおり、もともとプレッシャーのかかる終盤ホールでの原口選手の落ち着きぶりは特筆に値する。

プロの道に進むかどうか、まだ決めていないということだったが、トップ付との条件に必要な強心臓は、十二分に持ち合わせていると見て取った。



原口選手の豪快なティーショット

爽やかゴルファー、失格ゴルファー

上位陣のプロ並みの競り合いが目を引いた今大会だったが、目立たない選手の中にも心暖まる話題の主はいる。人並み以上の努力を重ねて念願の出場権を勝ち取り、堂々と決勝まで残って喝采を浴びた選手を一人紹介したい。



茅野弘喜選手

諏訪湖カントリークラブから出場した茅野弘喜選手である。茅野選手は、5歳の時に左腕を骨折し、それ以来肘が伸びなくなった。だが、高校の時から父親の指導でゴルフを始め、25歳の今年、やっと念願の関東アマ出場を果たした。69位という成績だが、スコアは、309と立派である。今でも左腕の力が極端に弱いとい

うハンディを克服したのは、ひとえに精神力の賜物だろう。

「努力はして来ましたが、人と比べて、特別なハンディは感じていません。4日間戦って満足しています。また挑戦します」

そう語った爽やかな笑顔が印象に残った。

飛距離もスコアも、一昔前には考えられない程のレベルに達したアマチュア選手権だが、久しぶりにこの試合を見た筆者の目には、気になることもいくつかあった。

一部の若い選手の服装とプレイの態度である。

だぶだぶ、よれよれのシャツやパンツは、若者たちのカジュアルなファッションなのだろうが、ゴルフのファッションとしては最悪だ。

ゴルフにはゴルフのファッションがある。世界の検舞台で戦っている選手の中に、だぶだぶよれよれファッションが一人でもいるか。そんな格好は日本の選手以外見当たらないだろう。

「若い選手には、一部のプロの悪いところをまねしないで、もっときちんとしたスポーツ選手らしい服装をして欲しい」

ベテランの飯田哲男選手も若手の服装には手厳しい。



決勝出場25回の特別表彰を受けた森永正隆選手(武蔵)

若い連中は、街の遊び着でどんな所にも出て行くのがカッコイイ、と思い込んでいるらしい。それが大間違いだ。その場に合わせた服装に気を配るというTPOを心得ないこと……それこそ最高にダサイことなのだ。

それより何より、見ている怒りを覚えたのは、ある若手選手、それも優勝争いに絡んだ某選手の行為だった。

大詰め17番のティーショットを打ち終わって歩きながら、その選手はフロント・ティーの上に唾を吐いたのだ。

これは、ゴルフのマナー、エチケット以前の問題だ。メンバーやコース関係者が、精魂込めて管理作り上げて来たティグラウンドの上に唾を吐く……人の家に招かれて、座敷の上に唾を吐いたに等しい行為である。ゴルファー失格以前に、人間失格だ。



新井副委員長より成績発表 近年にない好スコアが続出

緊張した場面では、無意識に日頃の癖が出る。唾を吐き散らすという行為が、いかに恥知らずなことか、気づかないということが恐ろしい。ゴルフがうまいからといって甘やかさず、親も先輩も、こうした下劣な行為には目を光らせて、学生ゴルフを育てて欲しい。



スコアが記入されるたびに、どよめきが生じる

平成8年度 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技成績表

エントリー数156名 出場者数153名

順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	第3ラウンド	第4ラウンド	合計
1	原口 鉄也	日本 大	66	72	72	69	279
2	長尾 卓	日本 大	68	74	72	67	281
3	市原 建彦	関東アマ	74	71	67	69	281
4	和田 博	東京五都市	73	74	66	69	282
5	岩本 高志	扶 桑	76	72	67	68	283
6	堂伏 健二	東 名	74	69	72	70	285
7	国吉 博一	日本 大	71	74	71	71	287
8	矢野 東	サウスアングス	74	71	73	70	288
9	和田 雅英	東京五都市	73	72	72	72	289
9	細川 和也	シブ/TKYO77	66	74	74	69	289
9	白井 敏夫	扶 武	72	72	74	77	289
12	日暮 俊明	扶 業	75	71	70	74	290
12	加藤 一彦	扶 業	75	71	71	73	290
12	和田 眞彦	法 政 大	72	72	73	73	290
12	小林 正嗣	日本 大	74	72	72	72	290
12	遠田 信弘	長 瀬	70	76	72	72	290
12	金子 光規	レインボー	76	71	72	71	290
18	上田 成人	日本 大	74	72	69	76	291
19	阪田 哲男	袖ヶ浦	72	75	68	77	292
20	佐藤 彰洋	東名厚木	67	74	77	75	293
20	石井 直人	養 野	75	78	71	69	293
22	中田 純彦	トーヨー	77	72	73	72	294
22	岡庭 正春	鎌ヶ谷	73	73	71	77	294
24	坂垣 道也	伊香保国際	74	72	76	73	295
24	桜井 秀剛	ニッソー	75	73	74	73	295
26	杉山 隼	扶 武	74	74	73	75	296
27	遠藤 修	岡部チサン	74	72	71	80	297
27	太田 勇男	大 相 模	75	72	74	76	297
27	宮本 清	小 川	76	75	73	73	297
27	金 正山	タイセグレン	77	75	70	75	297
31	深沢 尚人	専 修 大	78	74	71	75	298
31	岩本 通	扶 桑	74	75	76	73	298
31	近藤 智弘	関東ジュニア	78	72	74	74	298
31	長野 正弥	日本 大	76	70	76	76	298
31	山宮 秀一	湯 田 上	74	74	77	73	298
31	染谷 健市	扶 桑	75	74	73	76	298
31	中村 守	水戸グリーン	73	75	74	76	298

予選競技メダリスト選手

第1ブロック (多 摩)	嶋田 憲人 (青 梅)	71ストローク
第2ブロック (高 麗 川)	深沢 尚人 (専 修 大)	70ストローク
第3ブロック (思い川東急)	新津 淳 (広 陵)	71ストローク
第4ブロック (水 戸)	中村 守 (水戸グリーン)	72ストローク
第5ブロック (か ず さ)	桜井 延秋 (新 千 葉)	70ストローク
第6ブロック (諏 訪 湖)	藤村 文夫 (穂 高)	74ストローク
	藤島 秀貴 (甲 斐 駒)	74ストローク

順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	第3ラウンド	第4ラウンド	合計
38	岩井 正一	習 志 野	75	73	76	75	299
39	関元 安雄	銚 子	75	77	74	74	300
39	加部 剛男	東 名	74	77	74	75	300
39	高田 美春	千葉県アマ	75	73	74	78	300
39	岡本 隼	関東ジュニア	75	76	71	78	300
43	長野 英樹	明 治 大	80	71	77	73	301
44	中野 正義	霞ヶ浦島	80	73	74	75	302
44	新村ヨシオ	千 葉	80	72	78	72	302
44	平井 變	メイプルポイント	77	75	73	77	302
44	杉田 勇	GMG八王子	74	77	76	75	302
44	原 健雄	東名厚木	69	74	78	81	302
49	松本 寛美	富 士 宮	74	75	77	77	303
49	石井 保行	東名厚木	75	74	76	78	303
51	小川 透	岡部チサン	71	76	76	81	304
51	嶋田 憲人	青 梅	76	74	77	77	304
51	徳水 洋	ザ・レイクス	77	76	75	76	304
51	松井 滋	白 鷺	75	77	75	77	304
55	桜井 延秋	新 千 葉	79	74	77	75	305
55	小島 亘	川 越	76	75	78	76	305
55	高安 信行	セントラル	78	72	78	77	305
55	中島 雅生	セパルズ好ス	73	76	79	77	305
59	安間 章治	成田スプリングス	75	75	79	77	306
59	中野 弘治	英 華	79	73	80	74	306
59	渡辺 潤	新 千 葉	74	78	76	78	306
59	江口 久勝	黒 磯	75	76	77	78	306
63	矢島 正美	千葉スプリングス	77	76	75	79	307
63	本山 年夫	ザ・レイクス	79	74	80	74	307
63	根本 太清	水 戸	76	77	72	82	307
63	大野 良徳	那須チサン	76	77	78	76	307
63	常野 歩	新 千 葉	78	78	78	78	307
69	金子 勝弘	奥月・佐野	75	78	77	77	307
69	茅野 弘喜	諏 訪 湖	74	75	80	80	309
70	森永 正隆	武 蔵	75	77	81	78	311
71	三瓶 大輔	ルーデンス	72	78	82	81	313
72	佐藤 洋三	千葉スプリングス	79	72	88	77	316
73	鶴岡 秀行	思い川東急	77	76	84	82	319

特別表彰

決勝競技10回出場表彰	関元 安雄 (銚 子) / 嶋田 良三 (東京よみうり)
15回出場表彰	板橋 理 (東 松 山) / 原 健雄 (東名厚木)
20回出場表彰	小川 透 (岡部チサン) / 高安 伸行 (セントラル)
25回出場表彰	森永 正隆 (武 蔵)

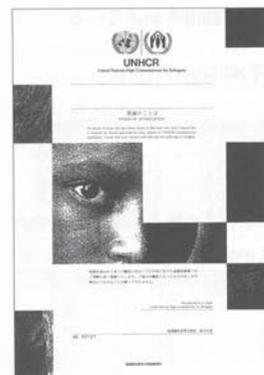
ホールインワンしたらチャリティしよう

可愛らしい「黄色いチャリティボックス」が皆さんの倶楽部に置かれております。「国連難民」救済のための募金箱です。

KGAが、ゴルフを通じ国際貢献、社会貢献活動を始めて今年6年目、これまで皆さんから寄せられた浄財は1億円ちかい金額になります(国連難民救済に69,804,761円、関ヶ谷市町村福祉団体に13,000,000円)。

ほとんどが「関東オープン」キャンペーン期間のご寄付ですが、ホールインワンをなさったゴルファーからのご寄付も多額なものになりました。今号では3名の方を紹介しますが、皆さん口々に“ありがたいの記念品を贈るよりも、チャリティ寄付した方が感謝の気持ちが大きく広がる”と話しておられます。皆さまにもご協力いただければと思います。

- 松野洋一さん(武蔵) / 25万円
平成7年12月23日
武蔵カントリークラブ・笹井コース
3番(146ヤード・6番アイアン)
天皇誕生杯
- 渡辺長四郎さん(飯能) / 10万円
平成8年5月10日
程ヶ谷カントリー倶楽部
12番(157ヤード・4番アイアン)
関東グランドシニアゴルフ選手権
- 杉山沖四郎さん(武蔵) / 20万円
平成8年5月12日
武蔵カントリークラブ・豊岡コース
12番(126ヤード・8番アイアン)
シニア選手権予選



▲UNHCR感謝状



▲おなじみの黄色いチャリティボックス



◀松野洋一さん

▼渡辺長四郎さん

◀杉山沖四郎さん



美浦ゴルフ倶楽部

“リスクと報酬”。コースを設計をしたロバート・トレント・ジョーンズ・Jr (アメリカを代表するコース設計の第一人者。世界中で200コースを手がけている。)のコンセプトは、アベレージクラスからチャンピオンクラスまで、あらゆるゴルファーに数多くのシーンで選択の機会を与えます。プレーヤーがリスクの大きい選択をして、ショットに成功すれば、その報酬として易しいセカンドショットが得られるのです。

4番ホールは、まさしくこのコンセプトのままに設計されています。プレーヤーは左のフェアウェイバンカー近くへも、右のリスクの小さい広々としたサイドへもドライブショットを狙うことができます。しかし、安全策をとり右へのドライブショットを選べば、次にフェアウェイ左のハザードに向かって、更に難しいショットを打たなければなりません。一方フェアウェイ左のバンカーには易しいセカンドショットという報酬があるわけです。すべてのプレーヤーが次なるラウンドに向けて挑戦意欲をかきたてられるようなコース設計です。

また「四季折々の花溢れるゴルフ場」をテーマに、季節の変化を目でも楽しんでいただけるよう、随所に花木、草花を取り入れています。

吉村順三設計事務所のデザインによるクラブハウスは、シンプルそして機能性を重視しています。広大な自然の中に、格調あるブラウンの外観と大屋根を美しく調和させるクラブハウスです。また、当倶楽部に隣接した陸平貝塚は考古学上重要な貝塚であり、日本三大貝塚の一つにも数えられています。

来場された一日を快適に過ごしていただけるよう、そして何度でも利用したいと思っていただけるよう真心をこめてお客様をお迎えいたします。

1. 倶楽部名 美浦ゴルフ倶楽部
- 住所 〒300-04 茨城県稲敷郡美浦村 大字土浦字蔵後2568-19
- 電話 ☎0298-40-0001
2. 開場年月日 1993年10月7日
3. 理事長 堤 清二 (S.2.3.20)
4. 倶楽部分科委員長 選任中
5. 支配人 阿部 浩 (S12.12.10)
6. 倶楽部概要

東京から常磐自動車道の桜土浦ICを桜・学園都市方面に出て、まもなく大角豆交差点を左折し、国道125号線バイパスを佐原・美浦方面へ進みます。バイパスを約10km走行して大谷交差点を左折し、約3km進みますとコース入り口です。

JR利用の場合は、JR常磐線の土浦駅を下車します。上野駅から特急で45分、土浦駅よりタクシーで約20分です。

霞ヶ浦、筑波山という美しい景観に抱かれ、あるがままの地形を生かし、戦略性を追求した設計思想となっています。緩やかな勾配の起伏を持ち、コース内の最高地と最低地の高低差が僅か15mです。

第33回 KGAグリーン研究講習会

KGAでは、年2回グリーン委員会(委員長古賀始)主催の講習会を開催しているが、今回は趣向をかえてパネルディスカッションを行った。(7月2日、中央大学駿河台記念館)

テーマ 「ゴルファーにとって理想のゴルフコースとは」

- パネリスト 新井安寿氏 (KGA理事 コースレート委員長、競技副委員長—プレーヤーの立場)
川田太三氏 (JGA競技副委員長、規則アマチュア資格委員—設計者の立場)
久保田英吉氏 (茨城・京都ゴルフ倶楽部管理本部長—グリーンキーパーの立場)
荒木隆男氏 (農学博士・日本植物防疫協会技術アドバイザー—学識経験者の立場)
司会 大西 武氏



◀左より川田、新井、荒木、久保田、大西氏

出席者は4時間にわたって▶熱心に聴講

会場には関東地区180倶楽部 245名のキーパー、支配人が集まり、熱心に聴講した。

第1回税制セミナーを開催

KGA税対策委員会(小宮山義孝委員長)と東日本ゴルフ場支配人連合会(松本秀夫代表幹事)の共催による「ゴルフ場にかかわる税制セミナー」が6月7日、科学技術館 サイエンスホールで開催された。

関東地区、とくに首都圏のゴルフ場は、重い固定資産税に頭を痛めているが、平成9年の評価替を前に、まずは「土地保有税」の仕組み、現



森田義男氏

状について共通の知識・認識を持つことを目的としたものである。

講師は、森田義男氏(税理士・不動産鑑定士)と、西室勝彦氏(多摩カントリークラブ支配人)。4時間にわたって、具体例、データを示しての講演は出席者(280倶楽部 342名)の共感を得た。

税対策委員会はこのセミナーを契機に、具体的なアクションについて検討を始めている。



西室勝彦氏

土地保有税の数値推移(東京都のゴルフ場のケース) 平成8年6月7日現在

1. 地価税(7ゴルフ場) 単位: 百万円, %

税 額	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年
1ゴルフ場当たり	99	116	102	92
前 年 比	—	17.7	△12.4	△9.1
税 率	0.2	0.3	0.3	0.3

2. 固定資産税(土地のみ・16ゴルフ場)

(1) 基準年度評価替え倍率(ゴルフ場用地m当たり)

3 年 度			6 年 度		
倍 率	ゴルフ場数	構成比	倍 率	ゴルフ場数	構成比
1.3倍以上	5	31.3%	7倍以上	1	6.3%
1.2~1.3	8	50.0	6~7	5	31.3
1.1~1.2	3	18.7	5~6	3	18.7
1.1倍未満	0	—	4~5	4	25.0
			3~4	3	18.7
			3倍未満	0	—

平 均	16ゴルフ場	1.24倍	16ゴルフ場	5.09倍
-----	--------	-------	--------	-------

(2) 税額 単位: 件, (構成比)

	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年
300百万円以上	1 (6.3)	1 (6.3)	1 (6.3)	1 (6.3)
200~300	1 (6.3)	1 (6.3)	1 (6.3)	2 (12.5)
100~200	3 (18.8)	4 (25.5)	6 (37.5)	7 (43.8)
50~100	9 (56.2)	8 (50.0)	6 (37.5)	5 (31.2)
50百万円未満	2 (12.5)	2 (12.5)	2 (12.5)	1 (6.3)
ゴルフ場平均値	108百万円	111百万円	125百万円	134百万円

3. 土地保有税の営業収入比率実例(平成7年度) 単位: %

ゴルフ場名	固定資産税	地価税	合 計
A	19.1	10.8	29.8
B	19.2	7.1	26.4
C	15.2	8.9	24.1
D	9.9	6.0	16.0
E	8.2	2.4	10.6

分科委員会

平成8年度 第2回 コース・レート 委員会議事録

日 時 平成8年6月3日(月) 11時
場 所 KGA会議室
出席者 新井委員長、岡田副委員長
平本、市川、生田、前川、松岡、
中川、阪田、佐久間 各委員

— 討議及び決議事項 —

1. プレジデントカントリー倶楽部に
下4倶楽部のコース・レーティング
について、机上配布の資料をもとに
次記のように決定した。

(1) プレジデントカントリー倶楽部

東アウト・東イン	
バントグリーン	
バック・ティ	72.3
レギュラー・ティ	68.3
フロント・ティ	66.2
東イン・西アウト	
バントグリーン	
バック・ティ	72.4
レギュラー・ティ	68.4
フロント・ティ	66.3
西アウト・東アウト	
バントグリーン	
バック・ティ	71.9
レギュラー・ティ	67.9
フロント・ティ	65.8

(2) 新水戸カントリークラブ

東・中	
バントグリーン	
バック・ティ	68.9
レギュラー・ティ	67.9
フロント・ティ	66.0
コーライグリーン	
バック・ティ	69.7
レギュラー・ティ	68.8

フロント・ティ	66.8
中・南	
バントグリーン	
バック・ティ	66.3
レギュラー・ティ	65.7
フロント・ティ	65.0
コーライグリーン	
バック・ティ	67.0
レギュラー・ティ	66.5
フロント・ティ	65.8

南・東

バントグリーン	
バック・ティ	67.4
レギュラー・ティ	66.6
フロント・ティ	65.4
コーライグリーン	
バック・ティ	68.3
レギュラー・ティ	67.5
フロント・ティ	66.1

(3) 紫雲ゴルフ倶楽部
加治川 (佐渡・加治川)

バントグリーン	
バック・ティ	71.1
レギュラー・ティ	69.5
フロント・ティ	66.5
飯豊 (飯豊・朝日)	
バントグリーン	
バック・ティ	72.3
レギュラー・ティ	69.9
フロント・ティ	68.2

(4) 豊科カントリー倶楽部(机上査定)
メイングリーン

バック・ティ	71.8
--------	------

2. 6月3日現在申請中の茨城ロイヤル
カントリー倶楽部以下2倶楽部につ
いて、査定日を以下のように決定し
た。

茨城ロイヤルカントリー倶楽部 7月1日(月)
ザプリビレッジゴルフクラブ 7月30日(火)

バック・ティ	68.8
--------	------

平成8年度 第1回月例競技委員会 議事録

日 時 平成8年5月13日(月)
12時30分

場 所 KGA会議室

出席者 斎藤委員長、山崎副委員長
平山、市川、小池、松井、阪
田、桜井、嶋田各委員
学生連盟委員

— 討議及び決議事項 —

1. 4月度競技報告及び総括

山崎副委員長より下記の報告及び総
括がなされた。

「今年度のアマ決勝会場ということ
もあり、グリーン、フェアウェイ共
にコンディションは最高の状態であ
った。今月はテーマとして“プレー
中の歩行速度の迅速化”を挙げたが、
グリーンが難しかったため、結局全
体としてはやや時間がかかってしま
ったため、競技運営面においても苦
労を強いられた。

プレー中の歩行速度、グリーン上の
時間について次回ミーティング時に
引き続き注意を喚起したい。
エントリー数他は以下のとおり

開催日 平成8年4月19日(金)
コース 嵐山カントリークラブ
エントリー 187名
(男子137名、女子50名)

欠席者数 事前連絡 7名(男子)
当日連絡 0名
無断欠席 0名

出場者数 180名
(男子130名、女子50名)

科 罰 者 0名

分科委員会

ミーティング欠席 0名
失 格 者 0名
棄 権 者 0名
次回プレーオフなし

2. 4月出場資格者報告の件

男子429名(+3) 女子157名(+2)

6月出場資格者確認の件

Hdcp処理未着の為、次回委員会に
て報告

3. 6月のテーマ

- ボールマークの修復の徹底
- キャディバッグの重量制限の順守
- プレーの進行に留意し、前の組と
の間隔をあげないこと

4. 平成9年度開催コースについて

別紙資料をもとに開催コース候補が
挙げられた。各競技との日程も考慮
しながら今後の委員会で順次決定し
ていく事を確認した。

平成8年度 第2回月例競技委員会 議事録

日 時 平成8年6月17日(月)
12時30分

場 所 KGA会議室

出席者 斎藤委員長、平山、小池、松井、
額賀、岡野、阪田、桜井各委員
学生連盟委員

— 討議及び決議事項 —

1. 6月度競技報告及び総括

山崎副委員長欠席のため、平山委員
より下記の報告及び総括がなされ
た。

「昨年の日本オープン最終日と同じ

ホールロケーションであったが、天
候にも恵まれ、全体的には好スコア
であった。遅刻者、当日欠席者はな
し、毎年問題となるキャディバッグ
の重量制限超過者も一人もおらず、
徹底されていたが、ミーティング時
にKGA競技委員会より、関東アマ決
勝時のマナーの低下を指摘された。
上着の未着用、スパイクでの入場な
ど、月例参加の選手にも多く見られ
たとの事で、今後適宜指導にあたり
たい。

エントリー数他は以下のとおり

開催日 平成8年5月31日(金)
コース 霞ヶ関カンツリー倶楽部
東コース

エントリー 150名
(男子99名、女子51名)

欠席者数 事前連絡 6名
(男子4名、女子2名)

当日連絡 0名
無断欠席 0名

出場者数 144名
(男子95名、女子49名)

科 罰 者 0名

ミーティング欠席 0名

失 格 者 0名

棄 権 者 0名

次回プレーオフ 《男子》

佐々木善松(立川国際)
瀬谷富士男(霞ヶ浦出島)

2. 6月出場資格者報告の件

男子432名(+3) 女子161名(+4)

7月出場資格者確認の件

Hdcp処理未着の為、次回委員会に
て報告

3. 7月のテーマ

- プレーの進行に留意し、前の組と

の間隔をあげないこと

- 使用しないティ・グラウンドの歩
行を禁止する

4. その他

学生連盟よりの参加人数の減少につ
いて討議がなされた。

学生連盟主催競技やその他競技等の
増加に伴い、参加者が減ってきてい
るものと思われるが、今後の若手選
手育成の意味もあるので、嶋田委員
及び学生連盟委員に現状を確認し、
今後の委員会で検討していくことと
した。

平成8年度 第2回広報委員会 議事録

日 時 平成8年5月27日(月) 午後3時
場 所 KGA会議室

出席者 内田委員長、宮元副委員長
舟橋、石川、片山、塩田、杉
山、山田各委員

— 討議及び決議事項 —

1. KGAニュースNo.54総括

事務局長より入稿の遅れた企画があ
ったため、発行日が7日間ずれた
との報告がなされた。

内容については、バランスよく編集
されているとの総括がなされたが、
次号より表紙写真のキャプションに
競技名も表示することを確認した。

2. KGAニュースNo.55企画案

事務局案を一部訂正をして編集する
こととした。

また、下期主催競技等の取材担当者
を決定した。

月例競技成績表

〔平成8年度4月月例〕 4月19日(金) 嵐山カントリークラブ

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	合計
1	遠藤 修	岡部チサン	36	36	72
2	日暮 俊明	扶 桑	36	37	73
3	板垣 道也	伊香保国際	37	37	74
3	菊田 芳秋	高 山	37	37	74
3	戸祭 康生	東ノ宮	39	35	74
3	本山 年夫	ザ・レイクス	35	39	74
3	辻 幸一	岡部チサン	39	35	74
3	小島 亘	川 越	41	33	74
3	沢田 信弘	長 南	36	38	74

コースレート72.5

〔平成8年度6月月例〕 5月31日(金) 霞ヶ関カンツリー倶楽部/東コース

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	合計
1	瀬谷富士男	霞ヶ浦出島	35	37	72
1	佐々木善松	立川国際	35	37	72
3	小池 茂	サニフィールド	38	35	73
3	沢田 信弘	長 南	35	38	73
5	小川 透	岡部チサン	35	39	74
5	市川 賢	東京国際	39	35	74
5	中野 弘治	美 譽	36	38	74
5	宮本 博幸	大熱海国際	38	36	74

コースレート73.2

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	合計
1	五十嵐洋子	藤 岡	39	38	77
2	板垣真由美	鹿 沼	39	39	78
3	加藤 勝栄	相模原	39	39	78
3	斎藤 美樹	甘 楽	39	39	78
3	吉村 由美	ロイヤルオーク	40	38	78

コースレート70.5

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	合計
1	渡辺 恵子	高 根	37	37	74
2	大木 美佳	聖玉スプリングス	34	43	77
3	南雲 真理	岡部チサン	39	39	78
3	水野佐代子	東名厚木	38	40	78

コースレート71.1

※男子1位タイの瀬谷、佐々木両氏は7月月例にてプレーオフを行い優勝者を決定する

お知らせ

関東ゴルフ連盟「加盟倶楽部便覧」の変更事項は、次記のとおりです。訂正加筆をお願いいたします。

倶楽部名

●(旧)ザ・フォーラムカントリークラブ (新)セントヒルズゴルフクラブ

理事長

- 嵐山カントリー倶楽部 (新) 竹下 登
- (旧) 金丸 信
- 宇都宮カンツリー倶楽部 (新) 前田 明
- (旧) 盛川 誠二
- 城山カントリー倶楽部 (新) 片山美木也
- (旧) 村上誠一郎
- 児玉スプリングスカントリー倶楽部 (新) 吉崎 満雄
- (旧) 入江 二郎
- ゴルフ倶楽部成田ハイッリー (新) 片岡勝太郎
- (旧) 高木 康雄
- 佐倉カントリー倶楽部 (新) 細川 春雄
- (旧) 首藤 浩
- 府中カンツリー倶楽部 (新) 波多野浩一
- (旧) 山田 喜夫
- 鎌倉カンツリー倶楽部 (新) 中西 功
- (旧) 手塚ゆ起子
- 修善寺カンツリー倶楽部 (新) 大村 俊之
- (旧) 比気 次郎
- リバー富士カントリー倶楽部 (新) 塩川 満
- (旧) 茨木 折治

倶楽部代表者

- 宇都宮カンツリー倶楽部 (新) 野澤 亨
- (旧) 盛川 誠二
- 城山カントリー倶楽部 (新) 片山美木也
- (旧) 村上誠一郎
- 児玉スプリングスカントリー倶楽部 (新) 吉崎 満雄
- (旧) 入江 二郎
- ゴルフ倶楽部成田ハイッリー (新) 高木由貴子
- (旧) 高木 康雄
- 佐倉カントリー倶楽部 (新) 菊池 精一
- (旧) 首藤 浩
- 府中カンツリー倶楽部 (新) 波多野浩一
- (旧) 山田 喜夫
- (旧) 中尾 是正 (新) 半田 精三
- 修善寺カンツリー倶楽部 (新) 岩池 正暢
- (旧) 岩池 正暢
- 大熱海国際ゴルフ倶楽部 (新) 馬島 鋪年
- (旧) 畑 典彦

支配人

- ダイワヴィンテージゴルフ倶楽部 (旧) 土田 博 (新) 小林 昭男
- 月夜野カントリークラブ (旧) 糸井 文彦 (新) 高橋 良二
- ロイヤルカントリークラブ (旧) 斎藤 裕助 (新) 小野塚久信
- 金砂郷カントリークラブ (旧) 鎌田 安 (新) 山田 善満
- 金乃合カントリークラブ (旧) 築高 和晃 (新) 門本 毅
- 那珂カントリー倶楽部 (旧) 狩谷 一郎 (新) 日下部精一
- 小川カントリークラブ (旧) 大須賀康信 (新) 萩野 清(総支配人)
- 熊谷ゴルフクラブ (旧) 四宮 隆 (新) 谷尻 自由
- 相模原ゴルフクラブ (旧) 金子 秋男 (新) 坪井 忠輝
- 天城にっかつゴルフ倶楽部 (旧) 水島 征 (新) 櫻木 盛男
- 伊東カントリークラブ (旧) 西山 正昭 (新) 明石 亥一

所在地

- 富士宮ゴルフクラブ (新) 富士宮市野中1127-1

〔訂正〕No.54にて千葉県印旛郡の住所変更をお知らせしましたが、印旛郡印西市が印西市になりました。久能カントリー倶楽部、総武カントリークラブ印旛コース、船橋カントリークラブの住所は変更していません。

東京事務所

- つくばカントリークラブ/閉鎖
- 長太郎カントリークラブ (新) 千葉県船橋市本郷町465番地 TEL 0473-33-5530 FAX 0473-33-5377

HDCP

- 中央部留カントリー倶楽部 ⊕→●
- メイプルポイント ●
- つくばカントリークラブ ▲→▲ 準備中
- 南長野ゴルフ倶楽部 ▲→▲ 準備中

平成8年8月1日発行 KGA ニュース No.55
 発行所/関東ゴルフ連盟 東京都千代田区麹町2-12 CTS麹町ビル8F TEL.(03) 5275-0391
 発行人/細川 護 編集/広報委員会